

第161回運営委員会概要 平成28年3月16日(水) 18:30~20:30

◆会場：柏崎原子力広報センター 1F実験室

◆出席委員：桑原会長・石坂・高桑・千原委員

出席委員 4名

(欠席委員：高橋(優)・高橋(武)・武本・竹内・内藤委員)

欠席委員 5名

◆オブザーバー：原子力規制庁(平田所長)

エネ庁(日野所長)

柏崎市(砂塚主任)

東京電力(株)(須永副所長・佐藤英RC・山田GM・中林G・米澤G)

◆事務局：(公財)柏崎原子力広報センター／松原事務局長・坂田主事

次回以降定例会内容について(3月・4月・5月)

4月：第154回定例会(第2水曜日)4月13日(水)18:30~20:50

3月16日(水) 運営委員会

5月：第155回定例会(第2水曜日)5月11日(水)18:30~20:50

4月20日(水) 運営委員会

6月：第156回定例会(第1水曜日)6月1日(水)18:30~20:50

5月18日(水) 運営委員会

4月定例会以降の議題について

〈議長〉4月13日の第154回定例会は、モニタリングポストの設置場所や測定の体制などについて、県のほうから説明していただけることになったので、その内容を議題にしたい。

5月11日の第155回定例会は、以前から意見もあるように委員だけの話し合いをしてはどうかと考えている。前回定例会以降の動きについては、通常通りオブザーバーから説明いただき、その後は退席を願って委員だけで会議を行い、地域の会について、委員の皆さんがどんなことを思っているのか、忌憚のない意見をいただいて、運営委員会でさらに話し合いを行い、改善できることは改善していきたいと考えている。

さらに、委員の任期について最長10年ということが委員同士の話し合いの中で決定されてきた。そのことについて、もう一度全員で確認をしながら、明文化してはどうかという意見もあり、第7期の任期が終わるまでに会則等に盛り込みたいということもあるので、そのことについても話をして再確認していきたいと思う。

それから、IAEAの福島第一原子力発電所の廃炉調査報告ということで委員から要望があったが、これは6月の定例会の頃でいかがか。東京電力はどうか。

〈東京電力〉今、廃炉に向けた(正式名称「福島第一原子力発電所1~4号機の廃止措置等に向けた取り組みに関するレビュー」というお話だったが、昨年8月31日に福島第一原子力発電所の最終報告(正式名称「福島第一原子力発電所の事故最終報告書」)が出ているが、その件でよいか。それは、東京電力だけでなく国とか多岐にわたっている内容。東京電力の部分として話ができる準備はしている。

〈委員〉まだ、はっきりと内容を把握していなくて、何が知りたいのかということも明確に

なっていないので、他に議題があればそちらを優先にして、少し保留ということでお願いしたい。

〈議長〉それでは、今の件は提案のひとつということでよいか。

(委員了解)

〈東京電力〉前回の定例会の中で委員から質問をいただいた、トリチウムの影響の件、福島第一の作業員の健康診断の状況、保養の件、3点の内、トリチウムの影響についてお答えする時間をいただければと思う。また、他の2点については、文章で回答することも含めて考えたい。

〈議長〉委員質問の回答については、前回以降の動きの中で、時間をプラスして説明をお願いしたい。

(委員賛成・東京電力了解)

〈規制庁〉1点確認したい。オブザーバーは5月の定例会は前回定例会以降の動きだけの出席なのか、最初から欠席したほうがよいのか。

〈議長〉オブザーバーの皆様には、前回定例会以降の動きと質疑応答に出席いただいて、その後、退席ということでお願いしたい。

(委員・オブザーバー了解)

地域の会情報誌「視点」について

視点第77号(第152回定例会分)について、事務局案の内容を確認、細かな改善を行なった。

その他

◆「視点」の新聞折込について

〈委員〉「視点」が新聞折込になったことでどう変化があるか、少し様子を見ながら今後の「視点」について改めて考えてはどうか。

〈議長〉我々の活動を含めて「視点」を見てもらうのであれば、回数を減らしてもっとボリュームを出すほうがよいのではないか。例えば1年に1回の発行にして、厚くボリュームのあるものを出すというのもひとつの方法。

〈委員〉市で配布することができなくなったことで新聞折り込みになった。金額的にも費用が高くなり、折込では全戸に配布することはできない。

〈委員〉若い人たちは新聞を取らない。直接手に渡る方法を考えていかなければならないと思う。

〈議長〉新聞は取っているがチラシは見たことがない。そういう方も多いと思う。

〈委員〉やり方を含めて、今後考えていかななくてはならない。

〈議長〉今結論が出るような問題ではないので、今後また皆さんと考えていきたいと思う。

◆アジア原子力協力国際フォーラム参加について

〈会長〉前回運営委員会でお知らせしたように、3月10日「アジア国際フォーラム」に地

域の会として参加させていただいた。20分の時間の中で地域の会の活動内容について説明させていただいた。

説明資料については、以前からのものに少し修正を加え、原発誘致から建設に至るまでの経過を重視し、透明性を確保する会の目的・本質に関するメッセージ発信に努めた。

さらに委員総意での提言を提出し、安全対策・防災対策・避難対策・法的整備など大きな課題について提言してきたことを説明。

今後は、柏崎刈羽発電所に対してどう向き合うか、原子力発電に100%の安全性はなく、重要なことは可能な限り100%の安全性に近づけること、市民が100%の安全に近づけているということを判断できるような行動開示を求めていく、というようなお話をさせていただいた。

◆その他

〈事務局〉例年行われている、長岡技術科学大学の学生と地域の会との対話集会を今年もお願ひしたいということで、大塚准教授から打診があった。詳細については今後。内容は例年のように地域の会の説明の後、学生との討論ということになると思う。詳細は今後ということだが協力できるかどうか、決めていただければと思う。

〈委員〉学生との交流は我々にとっても勉強になることが多かった。ぜひ協力した方が良くと思う。

〈会長〉他の委員さんにも協力をいただきながら参加の方向で願ひしたい。

(委員賛成・了解)

〈事務局〉それでは、協力するという事で大塚准教授に連絡したい。

【決定事項】

〈4月定例会タイムスケジュール〉

18:30～19:30	前回定例会以降の動きと質疑応答 (東京電力、規制庁、エネ庁、新潟県、柏崎市、刈羽村)
19:30～20:30	モニタリングポストについて(新潟県) ※質疑応答含む
20:30～20:50	フリートーク、その他

次回以降日程について

第154回定例会	4月13日(水) 18:30～20:50
第162回運営委員会	4月20日(水) 18:30～20:30
第155回定例会	5月11日(水) 18:30～20:50
第163回運営委員会	5月18日(水) 18:30～20:30
第156回定例会	6月1日(水) 18:30～20:50

以上